

# 「知の総合化」に向けた 教育研究活動の推進

総合科学部長

平井 松午

(ひらいしゅうご)

総合科学部は昭和61年に発足し、学科・コースの再編を経て、平成21年度には人間文化学科、社会創生学科、総合理数学科の3学科7コース体制になるとともに、大学院人間・自然環境研究所(修士課程)を改組して、地域科学専攻(博士前期・後期課程)と臨床心理学専攻(博士前期課程)の2専攻からなる大学院総合科学教育部を設置しました。同時に、研究組織として大学院ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス(SAS) 研究部も設置されました。学部・大学院・研究部ともに、教育・研究における「知の総合化」を推進しています。

具体的には、細分化された諸学科だけでは複雑で多様化した諸課題には必ずしも対応できていないという反省に立ち、「総合性」と「学



# 研究マインドを持った 高度医療人の育成

医学部長

苛原 稔

(いらはらみのる)

徳島大学医学部は、昭和18(1943)年に前身の徳島医学専門学校が開設されてから、今年でちょうど70年を迎えます。この間、四国の最高の医学教育機関として多くの医療人を輩出し、本学部の出身者は全国津々浦々で先端医療や地域医療の担い手として活躍しています。現在の医学部は、医学科、栄養学科、保健学科の3学科から構成され、医師、管理栄養士、看護師、臨床検査技師、診療放射線技師などを養成するとともに、日本でもトップレベルの医学研究拠点のひとつとして世界的に認められる多くの研究成果を挙げています。さらに、併設する徳島大学病院では学生の実習の場を提供するとともに、高度医療センターとして日々の診療が行われています。私たちの教育目標は、研究マイ



際性」をキーワードに、広い視野と専門的知識の修得を目指す「T字タイプ」の教育を展開しています。とくに大学院教育では、持続可能な共生社会や環境調和型の地域社会づくりを担いうる人材の育成を目標に掲げています。グローバル人材についても、「グローバル」(GlobalとLocalの造語)な視点から取り組みたいと考えています。研究面では具体的な取組として「地域創生総合科学」を掲げ、地域社会や地域文化、高齢化問題、環境問題などに関する調査研究を通じて、地域課題の解決や地域活性化に寄与しています。また、地域系大学・学部等連携協議会などにおいて「地域科学研究フォーラム」や「大学間ワールドワイドプログラム」を主導しています。こうした大学間連携や地域との連携・協働を推進することで、これまで以上に社会に貢献できる学部を目指していきます。

ンドを背景にした高度医療人の育成であり、これからもこの目標に向かって教育環境を充実させていきたいと思っています。また、広く人材を求めて、学部内の活性化を図って行きたいと思っています。現在、医学部および病院では急ピッチに再開発を進めています。昭和40年代に建てられた古い施設を一新し、さらに教育や研究のための新しい施設を用意しています。4月には医学部のシンボルである大塚講堂がリニューアルし、夏には、藤井節郎記念医科学センター、平成26年3月には総合研究棟が完成し、さらに平成27年春には病院に新外来棟が完成します。この施設を十分活用できる医学部運営を考えたいと思います。

## 学生の皆さんへのメッセージ

信頼される医療人になるためには、まず「しっかり学ぶこと」が必要です。このことを、心の中にしっかり植え込んでください。私たちも厚い期待を持って皆さんが素晴らしい医療人や医学研究者に

## 学生の皆さんへのメッセージ

大学は、高校までのように集団生活をおくる場ではありません。自己責任と自己管理のもとに、大学生には自律的な学修が求められます。それゆえ、主体性や行動力、問題発見・解決能力、コミュニケーション能力や協調性・協働性といった様々な能力が求められることとなります。ぜひ、大学生活を通じてこうした能力を身につけ、皆さんが将来、「総合科学部で学んで良かった」と振り返ることができる、充実した学生時代を送られることを期待しています。

- Q&A**  
教えて! 平井先生
- 趣味・特技は何ですか?  
50歳になってGIS(地理情報システム)というデジタルマッピングを覚え、はまっています。何歳になってもチャレンジ精神は大事かも。
  - 行ってみたい場所はどこですか?  
国内外の世界遺産ですが、47都道府県で唯一行ってない山梨県にも行ってみたいです。
  - 感銘を受けた本やできごと何ですか?  
最近読んだ本の中では、フィールドワークを通じて地域の人たちとの交流を紹介された鎌田道隆先生(歴史学者、元奈良大学学長)の『お伊勢参り 江戸庶民の旅と信心』(中公新書、2013年)が印象的でした。

なるお手伝いをしたいと思っています。是非、それに応えてください。それから、大学時代は人生の基礎を完成させるもつとも重要な時期です。一生を支えるよい習慣、よい友人を作ってください。そして、人生の目的を見つける学生生活にしたいと思っています。健康を祈ります。

- Q&A**  
教えて! 苛原先生
- 行ってみたい場所はどこですか?  
シルクロード
  - 好きな言葉は何ですか?  
道在邈(今すべきことはすぐ傍らにある)
  - 感銘を受けた本やできごと何ですか?  
宇宙探査機「はやぶさ」の帰還



## 歯学部 市川 哲雄

(いちかわてお)

前期2年に引き続き歯学部部長を担当させていただくこととなりました。「トップとシャッポ(仏語で帽子)は軽いほどよい」のように、みんなの重荷にならないよう努めていきたいと思えます。

歯学部は、四国で唯一の歯学部として設置され、今年で37年目を迎えます。2007年には、歯科衛生士および社会福祉士の国家試験受験資格の得られる西日本唯一の口腔保健学科を設置し、本年は歯学科を含め全ての国家試験合格率は各カテゴリーで全国1位となりました。

第二期中期目標・計画期間も後半の4年目になり、大学の差別化評価がさらに加速するものと思えます。「創り支える口腔科学、持続可能な健康長寿社会のために」

## 創り支える口腔科学、持続可能な健康長寿社会のために



を標語に、国立長寿医療研究センターとの連携、ヘルシンキメトロポリア応用科学大学など海外の大学との連携、ICTを利用した包括口腔ケアの地域連携など特色ある連携を進めております。

研究では、本学の特徴と地域性を鑑み、①口腔免疫学的アプローチ、再生工学を中心とした難治性口腔疾患の克服、②フィールド研究・活動、③高齢者の歯科治療、医療デバイス開発・評価の3つの領域を設定し、推進しています。教育では、教えず、知識伝達のみを教育を感じていきます。大学は、学問の根本である「疑問を持つこと」、「考えることを学ぶところ」で、考えたことだけを学ぶところではありません。そこで、「暗黙知教育」というものを掲げ、進めております。

徳島大学の一員として、日本の歯科医療・医学を担う一員として、世界の歯科医療・指導する一員として個性的で存在感のある歯学部を目指し、世界に伍する研究者、高度専門職業人の育成を目指していきたくと考えております。

### 学生の皆さんへのメッセージ

超高齢社会になり、高齢化対策が大きな問題になっております。しかし、実は少子化が生物学的にも社会的にも一番の問題で、若い人が活躍できる環境と、若いうちから高齢社会を生き抜く力をつけることが重要です。アップルコンピュータを創立した故スティーブ・ジョブズ氏が2005年のスタンフォード卒業式でおこなったスピーチの一節「You have to trust that the dots will somehow connect in your future. You have to trust in something. Something is is非見つけてください。」

### Q&A 教えて! 市川先生

- 趣味は何ですか?  
ウォーキング、温泉に入ること、美術館・博物館巡り
- 行ってみたい場所はどこですか?  
エジプト王家の谷
- 子どもの頃になりたかった職業は何ですか?  
野球選手、その後数学者

## 薬学部長

## 大高 章

(おおたかあきら)

薬学部卒業生(薬学人)と聞いて皆さんは何を思い浮かべるでしょうか。薬学人＝薬剤師と考える方が多いと思います。平成18年度からの薬学教育課程6年制と4年制の並立により、この認識は過去のものとなりました。実際、徳島大学薬学部は薬剤師国家試験受験資格のある6年制(各学年定員40名)と受験資格のない4年制(同40名)から成っています。そこで、徳島大学薬学部では「薬学人＝薬剤師」という古い考えに基づく人材育成でなく、「インタラクティブ YAKUGAKUJIN」を新時代の薬学部卒業生として育成したいと考えています。薬学は、物理、化学、生物学を基礎とする総合科学で、卒業生は社会の多様な分野で活躍できるポテンシャルを秘めて

## 薬学部が目指す人材育成



いるはずですが。薬剤師だけでなく、創薬、基礎薬学、医療経済、公衆衛生など多くの分野で、薬学に関わる広範な領域を理解し、活躍してほしいと願っています。そこで、育成したい人材「インタラクティブ YAKUGAKUJIN」は、「職種にかかわらず、薬学における各領域を充分理解し、社会あるいは他分野との広範かつ密接な連携構築と未踏分野開拓が可能で、高度な専門性を有する人材」と定義しています。福祉健康関与分野の経済や財政にあたる影響は、飛躍的に増大しています。また、製薬・医療産業は経済成長の牽引車となるものと、その発展が期待されています。大きく変化する社会情勢を反映して、「インタラクティブ YAKUGAKUJIN」の活躍現場は、予想を超えた領域へ拡大するでしょう。様々な分野で活躍できる人材に分化成長可能な「インタラクティブ YAKUGAKUJIN」育成を通じ、薬学の未来を開拓したいと考えています。

### 学生の皆さんへのメッセージ

薬学部生だけでなく徳島大学で学ぶ皆さん、将来「かっこいい教養人」になって下さい。「かっこいい教養人」とは、私は「専門に限定されることなく、広い分野に対する知識と視野をもち、解決すべき課題に遭遇した時、豊富な知識と広い視野を最大限活用し、問題の本質を見抜き、解決の糸口を切り開けるような人」、そして、会話を交わした時、有意義な時間を共有できた実感させてくれるような人」とイメージしています。「かっこいい教養人」私の見果てぬ夢の一つです。

### Q&A 教えて! 大高先生

- 趣味は何ですか?  
水泳・読書
- 行ってみたい場所はどこですか?  
地図を眺めていると、「ここの地形は、風土は……」と、空想が頭に溢れます。空想が掻き立てられるところ、すべてに行ってみよう。
- 好きな言葉は何ですか?  
「為せば成る、為さねば成らぬ何事も、成らぬは人の為さぬなりけり」米沢藩主上杉鷹山の歌と聞きます。小学生時代の恩師から教えて頂きました。



# 未来を創る工学部 — 実践力のある独創的な技術者育成を目指す —

工学部長

**福富純一郎**

(ふくとみじゅんいちろう)

徳島大学工学部は、徳島高等工業学校を前身として大正11年に創立され、昭和24年に新制大学となり、現在は学部7学科(定員645名)、大学院博士前期・後期課程(定員328名+43名)3専攻7コースの組織です。「実践力のある独創的な技術者育成」を目指した建学の精神が引き継がれ、卒業(修了)生は優れた技術者・研究者として産業界、教育関係、官公庁等で活躍しています。

本工学部は、科学技術とその進歩が人類と社会に及ぼす影響について、強い責任を持つ自律的技術者を育成することを教育理念とし、豊かな人格と教養、工学の基礎知識、専門知識を身に付け社会の変化に柔軟に対応できる応用力と創造力の育成を目指しています。教育レベルの質は高く、7学科中6



学科が J A B E E (日本技術者教育認定機構) 認定を受け、国際的に通用する教育プログラムとなっています。優秀な学生に対しては、独自の日垂奨学生制度があり、勉学に専念できる環境下で高度専門技術者を育成する特別教育プログラムを設けています。博士前期課程は、学部卒業生の半数を超える学生が進学し、学部教育からの6年一貫教育と研究活動を通じて、社会の要請に応える中堅技術者を養成し、博士後期課程は、特化した研究分野の研究者として大学の教員や企業で活躍する人材を養成しています。

大学院では、グローバル化時代を迎え、国際的に活躍できる自律した技術者・研究者の育成に力を注いでいます。意欲ある学生を迎え入れ、世界的レベルの研究者、国際的に通用する技術者を育成するとともに、工学部の使命である産学連携・地域貢献にも積極的に取り組みます。

## 学生の皆さんへのメッセージ

21世紀を迎え、グローバル化が進み、環境・エネルギー問題、資源問題、食料問題などさまざまな地球規模の課題がますます重要になってきています。これらの多岐にわたる複雑な問題を解決するには、工学的視点と工学的知識がどうしても欠かせません。工学の基礎理論や考え方をしっかりと学び、これらの課題に果敢にチャレンジし、安心安全な未来社会を創るため工学技術者・研究者としての役割を果たす人材に育つことを期待しています。

## Q&A 教えて! 福富先生

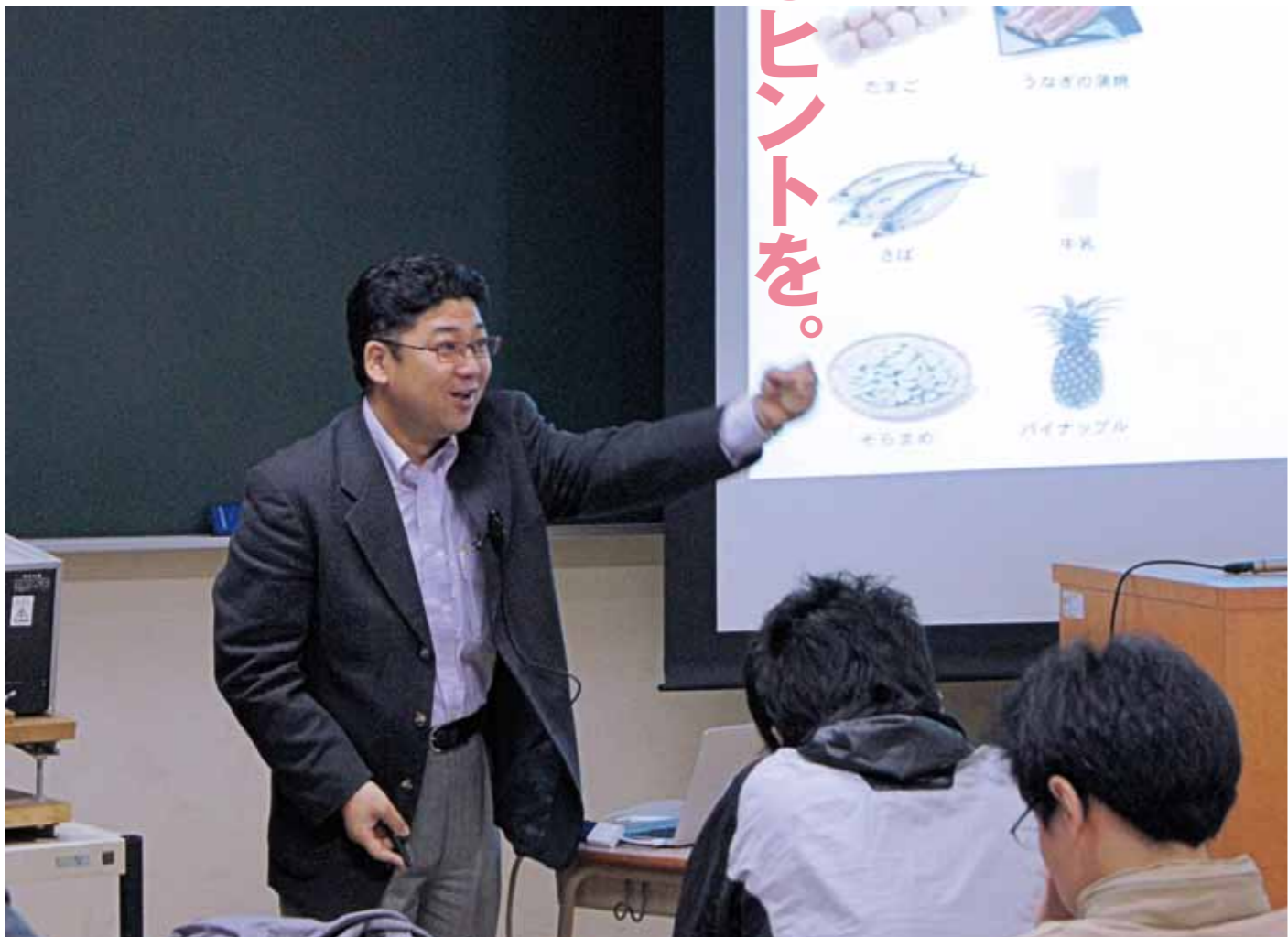
- 趣味・特技は何ですか?  
スポーツ、特に球技
- 行ってみたい場所はどこですか?  
世界遺産、特に古代遺跡
- 好きな言葉は何ですか?  
人間万事塞翁が馬



# 覚えるよりも 自分で考えるヒントを。

大学院ヘルスバイサイエンス研究部  
医療創生科学部門 分子口腔医学講座  
口腔分子病態学分野(歯学系)教授  
**石丸直澄**  
(いしまるなおずみ)

石丸先生の講義は、前期が「病理学総論」。口腔分野といても人の体はひとつですから、全身と口腔の関係幅広く知らなければなりません。専門分野に入る前に全般的なことを学びます。後期は専門分野に踏み込んだ「口腔病理学」で、実習やグループ学習でチーム医療の大切さなどを学びます。



講義を持つ先生方の共通の課題は、いかに学生に興味を持ってもらい、飽きさせずに授業を進めるか。またマンネリ化を防ぐか。石丸先生の授業も約15年。「年々、学生との年の差も大きくなりますし、ネタ探しに苦労しています(笑)」

最初はスライドを使っていますが、「制作が大変でした。でも最近パソコンが使えて、制作も簡単になり、データも入手しやすくなりましたから、工夫しやすくなりました」

先生は、学生にプラスαを与えられたらと、

「覚えるばかりでなく、自分で考えるヒントをと思っています」

なんと試験にはノート持ち込みOK。それでも、

「50点なんかあるとがっかりです。学生はちゃんとわかってきているんだらうか、自分のやり方が悪いんだらうかって反省するばかりです。私も学生時代はあまりまじめではありませんでしたから(笑) 気持ちにはわかるんですが…」

自分の体験や失敗談などを交えながら、身近な話題とユーモアのある授業です。

「何年たっても『覚えてますよ』って言ってもらえるようにがんばっています」